



恐竜と化石の不思議

恐竜という不思議ないきものがくらしていたのは、人間が誕生するよりはるか大昔、およそ 6550 万年前。私達が恐竜を知ろうとすると、その手掛かりは骨や足跡といった化石くらいしかありません。しかし、そのわずかな手掛かりが、『恐竜が生きていた』ということ私たちに語りかけています。

今年は始祖鳥の化石が発見されて150年目を迎えました。鳥類の祖先といわれている始祖鳥はどんな姿で、どんなふうにくらしていたのか？どんなふう空を飛んだのか？

また、絶滅してしまった恐竜や化石たちのなぞを追いかけてみましょう！！

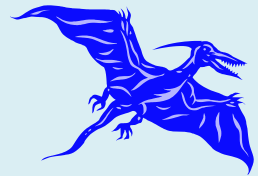
驚異の大断面2 恐竜の体内をさぐる

スティーブ・パーカ/文
池田 比佐子/訳

テッド・デュワン/イラスト
東京書籍【457 パ】

鳥類の最古の鳥と言われている始祖鳥は、かみ砕く歯や翼にかぎ爪を持ち、まるで、は虫類の様な特徴を持っていましたが、羽毛をまとっていたために、は虫類と鳥類の中間の生き物と言われていました。他にも恐竜の仲間には、歌う恐竜や、木槌のようなしっぽを持つ恐竜など。

様々な恐竜たちの体の仕組みをイラストで観察しながら、生き生きと暮らしていた恐竜たちの様子を想像してみましょう！！



恐竜の目にはどんな空が映っていたか

今泉 忠明/著

実業之日本社【457 イ】

南極にも恐竜がすんでいました。恐竜たちは、人間と同じオーロラをみつめていたのだろうか？そして、どんな気持ちで暮らしていたんだろう？恐竜王国はなぜ1億7000万年もの間、栄えつづけられたのだろうか？

他にも、「卵どろぼう」と呼ばれていた恐竜がいたこと、トリケラトプスは草食恐竜なのにケンカも強かったこと、今まで知らなかった恐竜たちの知識が満載です！！また、恐竜たちの様々ななぞを作者がユニークな発想で解明していくのも、おもしろいですよ！！

さあ 化石をさがしにいこう！

自然環境研究オフィス/著

遊タイム出版【457 シ】

化石は、生物が長い間、地層や岩石の中にあつたものが出てきたもの。でも、いったいどうやって化石が眠っている場所を探せばいいのか？そんなふうに思っている君たちに！デパートの壁に潜んでいる化石や、一度は見えておきたい化石の名所、そして化石探しのコツや見分け方が詳しく載っています。

化石図鑑

利光 誠一・中島 礼/著

誠文堂新光社【457 ナ】

化石は、動物の骨や足跡だけではなく、恐竜のフンや卵の化石、海の生き物エビやイカ、そして昆虫や植物の化石、生物が生活していた跡など沢山の化石が発見されています。

この本では、時代ごとに、その時代を精一杯生き抜いた化石たちの記録が紹介されています。誕生と絶滅を繰り返してきた地球の遥かなる歴史と、生命の歴史を実感できる一冊です。

